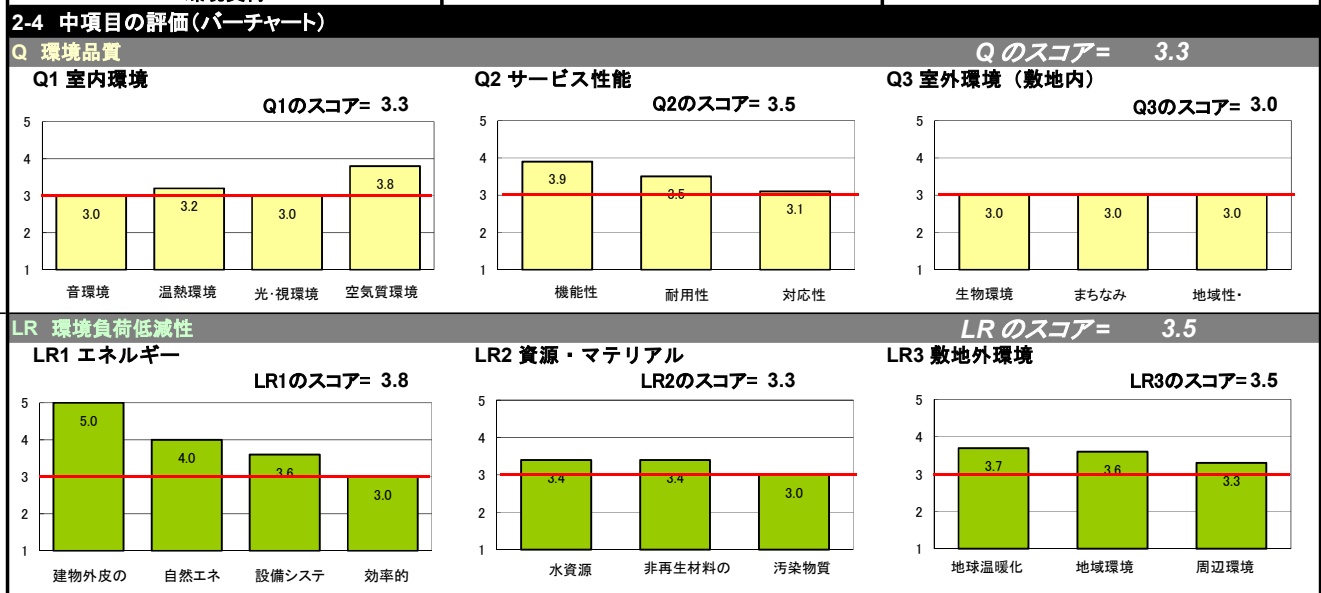
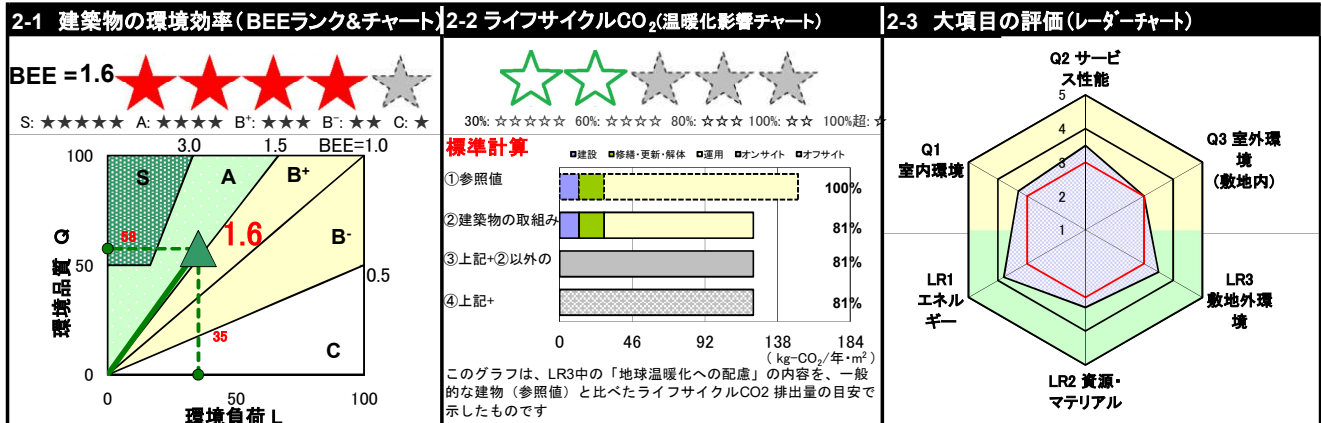


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 (使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1))

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	林眼科病院	階数	地上6F地下2F		
建設地	福岡県福岡市博多区博多駅前4丁目 253-2,3,4,5,6、254-2,3,4,5、255-1	構造	RC造		
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	200 人		
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)		
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2026年9月 予定	評価の実施日	2024年4月19日		
敷地面積	2,209 m ²	作成者	新開洋介		
建築面積	1,457 m ²	確認日	2024年4月24日		
延床面積	10,185 m ²	確認者	高山淳二		



3 設計上の配慮事項		
総合		
患者・スタッフへのホスピタリティに配慮した『人・まちと医療をつなぐ眼科病院』を目指す。		
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
適切な照度確保と病室ベッド毎の照明制御を計画している。 外部開口部には外壁面から突出するリブ柱を設け、日射制御を図っている。	非常用発電機や無停電電源装置による電気設備の信頼性向上を図っている。	道路際からセットバックした建物配置とし、外部緑化を積極的に採用し、景観形成に配慮した計画としている。 適切な歩道及び車寄せを計画し、敷地内の安全性に配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高効率な設備機器を採用している。	節水器具の採用、及び、中水利用による節水の推進を図っている。	車寄せを設け、周辺道路交通の安全性に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される